

令和7年1月末現在の特殊詐欺被害状況について（暫定値）

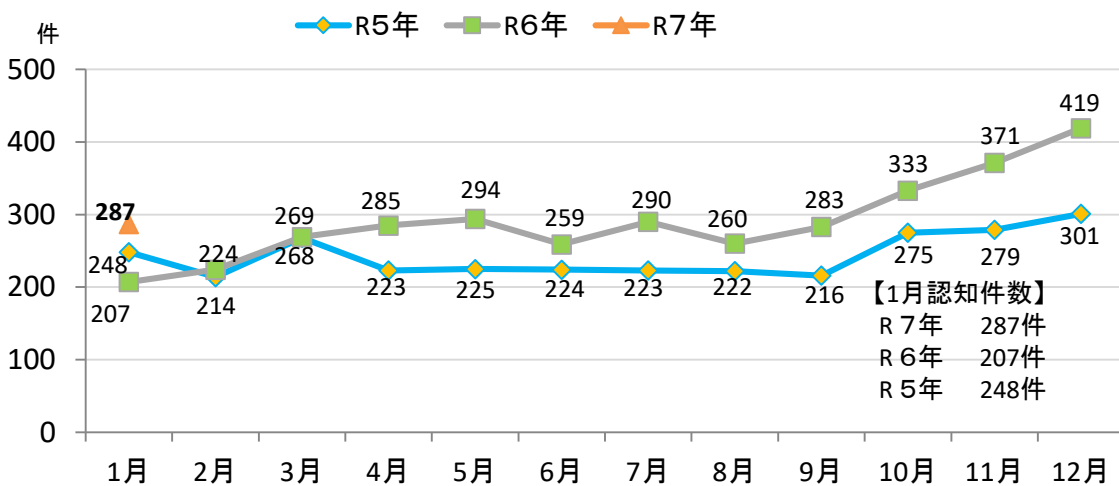
1 特殊詐欺全体の認知状況

(1) 認知件数・被害額(1月末累計)

		オレオレ		預貯金		架空料金請求		還付金		融資保証金		金融商品		ギャンブル		交際あつせん		その他		キャッシュカード 詐欺盗		合計	
		既遂	未遂	既遂	未遂	既遂	未遂	既遂	未遂	既遂	未遂	既遂	未遂	既遂	未遂	既遂	未遂	既遂	未遂	既遂	未遂	既遂	未遂
認知 件数	R7・1月末	175	(170)	17	(16)	48	(48)	27	(27)	3	(3)	1	(1)	0	(0)	0	(0)	1	(1)	15	(15)	287	(281)
	(R6・1月末)	59	(55)	24	(23)	28	(28)	51	(51)	1	(1)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(1)	43	(43)	207	(202)
	前年比	+116	(+115)	-7	(-7)	+20	(+20)	-24	(-24)	+2	(+2)	+1	(+1)	±0	(±0)	±0	(±0)	±0	(±0)	-28	(-28)	+80	(+79)
	増減率	+196.6%	(+209.1%)	-29.2%	(-30.4%)	+71.4%	(+71.4%)	-47.1%	(-47.1%)	+200.0%	(+200.0%)	-	-	-	-	-	-	-	±0.0%	(±0.0%)	-65.1%	(-65.1%)	+38.6%
被害額	R7・1月末	1,583,693,527		11,000,000		45,102,750		70,287,389		4,758,024		7,508,367		0		0		971,560		27,129,000		1,750,450,617	
	(R6・1月末)	222,329,780		19,266,000		67,908,880		83,977,066		400,000		0		0		0		2,147,500		45,434,000		441,463,226	
	前年比	+1,361,363,747		-8,266,000		-22,806,130		-13,689,677		+4,358,024		+7,508,367		+0		±0		-117,5940		-18,305,000		+1,308,987,391	
	増減率	+612.3%		-42.9%		-33.6%		-16.3%		+1089.5%		-		-		-		-54.8%		-40.3%		+296.5%	
R7平均金額(既遂)		9,315,844		687,500		939,641		2,603,237		1,586,008		7,508,367		0		0		971,560		1,808,600		6,229,362	

※ 被害額は、カード手交後の引出額を含む

(2) 認知件数の月別推移



2 検挙状況(1月末現在)

特殊詐欺全体の検挙件数及び検挙人員

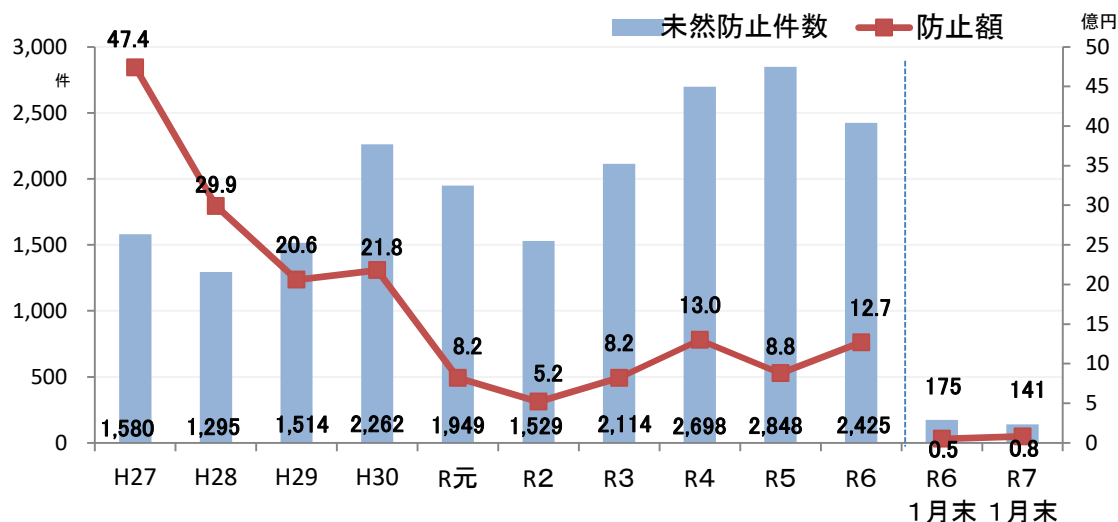
検挙件数 133件 (前年比 -50件、-27.3%)

検挙人員 47人 (前年比 -22人、-31.9%)

3 未然防止の状況

(1) 全体の未然防止状況

未然防止の推移(過去10年)



※ 未然防止件数及び被害防止額 ～ 141件、合計 約8,161万円 (1月末累計)

(2) 職種別の未然防止状況

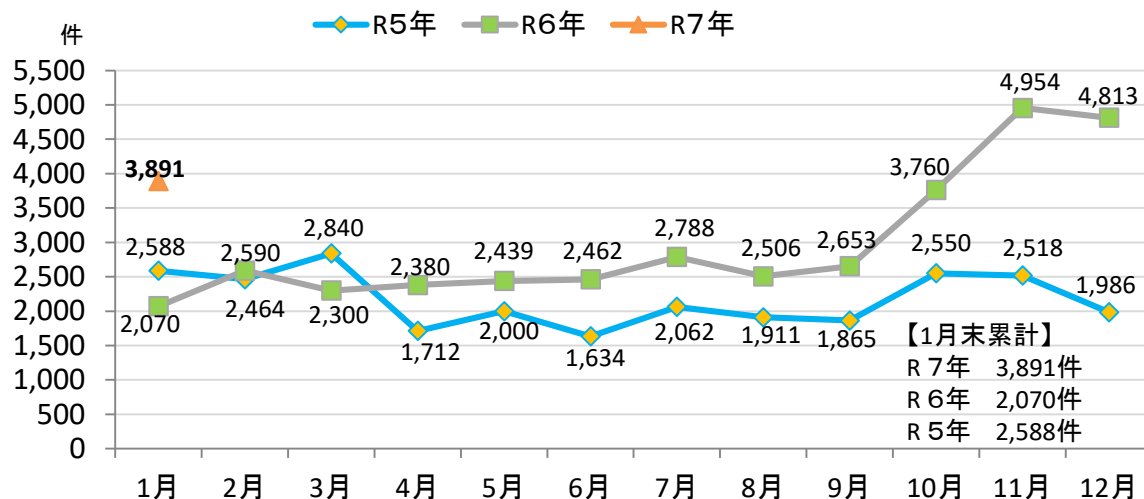
	金融機関職員	警察関係	電話センター	コンビニ店員	業務中の一般人					業務外の一般人	合計
					警備員	介護職員	タクシー運転手	配送業	その他		
R7年(1月末)	45	6	10	58	1	0	0	0	9	12	141
割合	31.9%	4.3%	7.1%	41.1%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	6.4%	8.5%	100.0%
前年比	±0	+2	-2	-35	±0	±0	±0	±0	+5	-4	-34
増減率	±0.0%	+50.0%	-16.7%	-37.6%	±0.0%	-	-	-	+125.0%	-25.0%	-19.4%
R6年(1月末)	45	4	12	93	1	0	0	0	4	16	175

○ コンビニと金融機関による未然防止が、全体の約73%を占めている。

※ 業務外の一般人とは、ATM利用者や友人、知人等を示す。

4 犯行予兆電話の状況

月別の通報状況(R5年～R7年1月末)



※ 被害認知したものは含まない

警察官を装った電話に注意！



警察官や検察官を装い、「事件の容疑者となっている。」等と架空の事件に巻き込み、逮捕されないための保釈金や銀行口座を調査する名目で、犯人の管理する口座に現金を振り込ませ、現金等をだまし取る手口

※ 携帯電話への着信が多く、若い世代もだまされる

① 知らない番号から着信



犯人は警察官を装ってくる

- ・警視庁捜査二課の〇〇です
- ・〇×県警察の〇〇です

等、様々な都道府県警察を騙って電話を架けてくる

【最初のアポ電は警察以外にも】

- 総務省、総合通信局、通信事業者など (NTT、NTTファイナンス、ドコモショップ等)
- ・携帯電話の未納料金がある。
- ・あなた名義で携帯電話が契約されている



警察へ転送します

② ニセの警察官から「あなたは容疑者だ」「逮捕状が出ている」などと脅される



ニセの警察官が言うてくること

- ・あなた名義の携帯電話が犯罪で利用されている。
- ・あなた名義の口座がマネーロンダリングに使われている。
- ・あなたは、容疑者になっている。

警察官は公緒でトークアプリは使いません



トークアプリ(LINE等)に誘導



③ トークアプリでニセ警察官とのやりとりに誘導



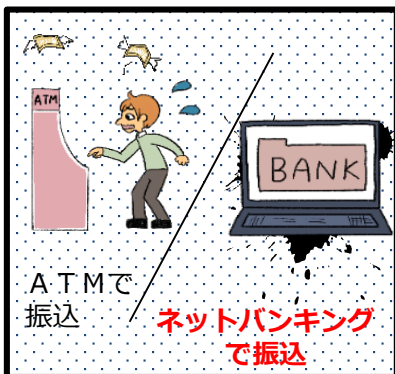
- ・特別にトークアプリ(LINE等)で取り調べを行います
- ・あなたに逮捕状が出ている。(画像で送られてくる)
- ・あなたの口座にあるお金が犯罪資金であるか調査するので、全額指定口座にお金振り込んで。後でお金は返ってきます。

逮捕状や命状をスマホで示しません



- 警察官→検察官に流れるパターンも ニセ検事
- ・検察官に繋がります。等と検察官に繋がれる

④ お金を口座に移す必要があるなどと言われ、犯人にお金を振り込んでしまう！



全資産を振り込むように要求され、高額被害になりやすい。

さらに

ネットバンキングでの振込であれば、振込上限金額が高額に設定できるため高額被害になりやすい。

お金の話は

サギ

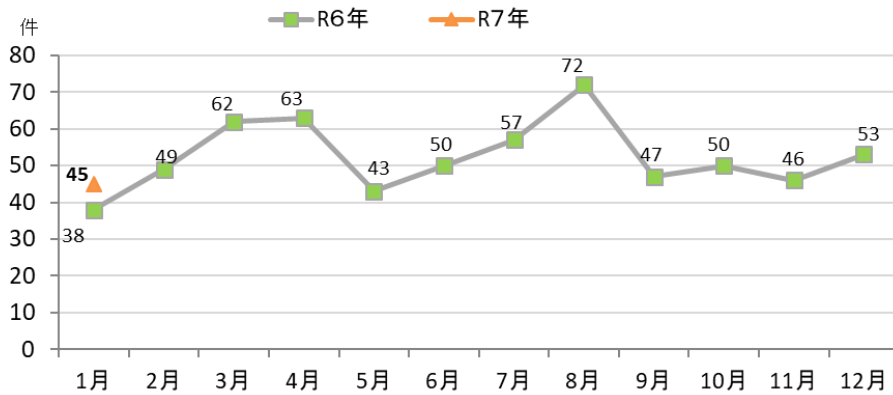
令和7年1月末現在のSNS型投資・ロマンス詐欺の被害状況について(暫定値)

1 認知件数・被害額(令和7年1月末累計)

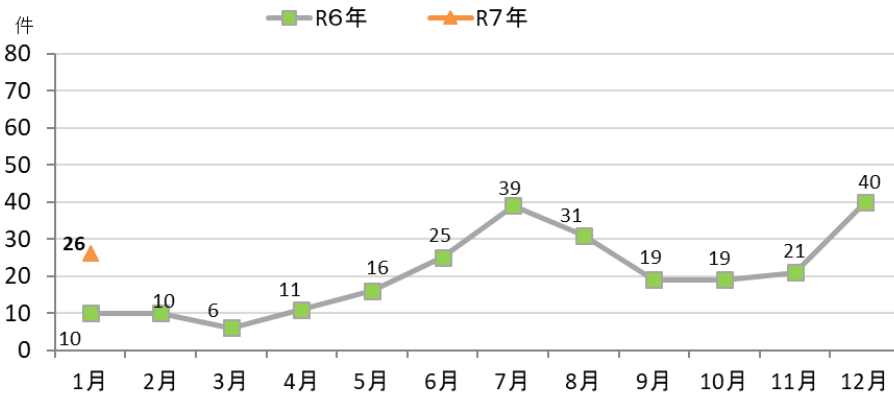
	認知件数	R7年1月末	認知件数	R6年1月末
		被害額		被害額
SNS型投資	45	638,404,000	38	1,047,285,000
SNS型ロマンス	26	225,476,000	10	143,962,000
合計	71	863,880,000	48	1,191,247,000
前年比	+23	-327,367,000		

2 認知件数の月別推移

(1) SNS型投資詐欺



(2) SNS型ロマンス詐欺



3 都民に対する注意喚起

SNS型投資詐欺に注意!

犯人らは、SNSで著名人の名前や・写真を悪用し、「投資で儲かる」「投資スクール」等と嘘の投稿をしています。

犯人らは、被害者の「この著名人であれば、信用できる」「投資で儲けたい」等の心理につけ込み、あたかも利益が出ているように信じさせ、投資金名目やその利益の出金手数料名目などで金銭等をだまし取ります。

- インターネットの情報やSNSの投稿、ダイレクトメッセージをまったく疑わずに信じることは危険です!
- 投資を始めとする各種情報にすぐに飛びつくことなく、その情報についてよく調べる、身近な人に相談するなどの防御する術を身につけましょう!
- 不安に感じるものがあれば、遠慮することなく警察に相談しましょう!

